

グローバル地震観測 Global Seismological Observation		継続	
対象国の条件 : 包括的核実験禁止条約 (CTBT) の未署名・未批准の発効要件国中心に選定			
研修コース番号 : J1804441		案件番号 : 1884998	
主分野課題 : 水資源・防災/地震災害対策			
副分野課題 :			
使用言語 : 英語			
案件概要			
包括的核実験禁止条約 (CTBT) の早期発効を目指す我が国として、核実験探知のための監視ネットワークに将来従事することが可能となる人材を育成するため、受講生にグローバル地震観測分野の技術及び知識を紹介する研修を1995年より実施。研修の主な対象者をCTBT未署名・未批准の発効要件国からの参加者とする事で、我が国のCTBT早期発効を目指す政府の取組の一環となっている。			
目標/成果		対象組織/人材	
<b>【案件目標】</b> 包括的核実験禁止条約 (CTBT) の下、核実験探知観測網において重要な役割を果たすためのグローバル地震観測分野における最新の技術及び知識を習得する。		<b>【対象組織】</b> 国際的な核実験監視ネットワークで重要な役割を果たすことが期待される行政官。特にCTBT発効要件国で未署名・未批准の国。	
<b>【成果】</b> 1. 包括的核実験禁止条約 (CTBT) の検証体制と国際監視制度 (IMS) における地震学の役割を理解する。 2. 核実験探知や自然地震解析に必要なグローバル地震観測技術を習得する。 3. 核実験を自然地震から識別するデータ解析技術を習得する。 4. 自国の課題解決に向けた帰国後の行動計画を作成する。		<b>【対象人材】</b> 1. 国際監視制度 (IMS) 監視観測所等、グローバル地震観測分野に従事している行政官 2. 当該分野で3年以上の職務経験を有する者 3. 微分・積分を含む基礎数学に精通する者等	
内 容			
<b>【事前活動】</b> グローバル地震観測分野に係る自国の現状と課題を整理し、インセプションレポートとして取りまとめる。		本邦研修期間	
<b>【本邦研修】</b> 講義、演習、視察等を通じて、グローバル地震観測分野に係る最新の技術、知識を習得する。		2019/1～2019/3	
(1) CTBT, IMS概論 ・地震学に関連するCTBT体制概論、包括的核実験禁止条約機関 (CTBTO) におけるIMSの特徴と進展状況、CTBT発効に向けた課題と日本政府の取組 (2) 地震観測, National Data Center ・地震計、地震観測網、観測点選定、観測網設計 ・Auto Data Request Manager, National Data Center (3) 地震波データ処理、データ解析技術、核実験識別法 ・UNIX概論、遠地地震波検出、震源決定、震源メカニズム、地震波アレイ解析、地震活動とテクトニクス、mb-Ms核実験識別法、		担当課題部	地球環境部
		所管国内機関	JICA筑波
		関係省庁	外務省
		実施年度	2016～2018
主要協力機関	国立研究開発法人建築研究所		
特記事項及びホームページ	国際地震工学センター http://iisee.kenken.go.jp		